

愛知医科大学大学院 看護学研究科特別講義

学修成果を把握する ルーブリック評価の活用

講師：北川 明 先生

(帝京平成大学ヒューマンケア学部看護学科教授)

日時 令和元年6月15日(土)13:00～15:30
場所 愛知医科大学大学本館3階302講義室
参加費 無料

ルーブリック評価とは評価指標のマトリクスで示される配点表を用いた成績評価方法のことです。学修の達成水準が明確になることにより、テスト法では困難な思考・判断・技能・表現等の学生の示したパフォーマンスを基にして、学修活動の自己評価・相互評価などに有効であるとされています。また、公平・客観的かつ厳格な学修成果として、大学教育の質を保証する要であることが認識されています。

今回は、日総研でルーブリック評価の研修をご担当されている北川先生をお迎えして、ご講義をいただくことになりました。看護教育におけるパフォーマンス課題やルーブリック評価の作成・活用についてご講義をいただきます。

参加
申込方法

本学ホームページから又は、右記へ
①氏名(フリガナ)②所属を明記の上、
お申込みください。
※申し込み状況により当日参加も受け付けますが、
可能な限り事前申し込みをお願いいたします。

お問合せ
申込先

看護学部教学課(野々・後藤)
TEL 0561-61-1827[直通]
E-mail gakumu@aichi-med-u.ac.jp